

令和 8 年度デジタルマーケティング関連事業概要

I 移住の働きかけ・情報発信

▼やまぐち暮らし・しごと支援センターの設置・運営

東京、大阪、福岡、山口に「やまぐち暮らし・しごと支援センター」を設置し、本県への移住に関する就職・創業から暮らし全般に対する一元的な支援体制を整備

- ・やまぐち暮らし・しごと総合支援センター（山口しごとセンター内）
- ・やまぐち暮らし・しごと東京支援センター（ふるさと回帰支援センター内）
- ・やまぐち暮らし・しごと大阪支援センター（山口県大阪事務所内）
- ・やまぐち暮らし・しごと福岡支援センター（福岡朝日会館内）

※やまぐち暮らし東京支援センターにおいては「オンライン移住相談」に対応

※大阪ふるさと暮らし情報センターに相談員配置（R5年度～）

▼住まいのコンシェルジュの配置

県内の住まいに関する相談や物件の紹介に一元的かつ専門的に対応する住まいのコンシェルジュを配置

▼SNS等を活用した情報発信による移住潜在層の掘り起こし

地方移住には関心があるが、具体的な行動に移っていない移住潜在層の掘り起こしを図り、山口県への移住につながる具体的な行動を促すため、SNSやインターネット広告等を活用した戦略的な情報発信を行う

- ・最適なターゲットに向けた広告の配信
- ・移住促進のショート動画による情報発信

▼「YY！ターンセミナー」の開催

若者や女性、子育て世代の移住希望者のニーズや、移住関心層のトレンドに応じてテーマを設定し、やまぐち暮らしに関する実践的なセミナーを開催

[開催回数] 年6回程度

[形式] セミナー、ワークショップ等（リアル・オンライン同時開催を想定）

[R6実績] 7回・延べ参加者429名

日 程	テ ー マ	参 加 者
8月3日（土）	テレワーク移住（ハイブリッド開催）	35名
9月8日（日）	オンライン移住体験ツアー（オンライン開催）	67名
10月26日（土）	地域づくり（ハイブリッド開催）	45名
11月16日（土）	起業（ハイブリッド開催）	56名
12月14日（土）	住まい・空き家（ハイブリッド開催）	42名
1月19日（日）	農林業就業（ハイブリッド開催）	67名
2月19日（水）	デジタル人材（ハイブリッド開催）	117名

※ハイブリッド開催：リアル・オンライン同時開催

▼「オンラインライトセミナー」の開催

移住潜在層の意識の顕在化を図り本県の移住につなげるため、本県の魅力を広く発信するライトセミナーを開催

[開催回数] 年6回程度

[形式] ライトセミナー（オンライン開催）

[R6実績] 4回・延べ参加者114名

日程	テーマ	参加者
6月26日（水）	絶景海岸線シリーズ（長門市）	40名
7月23日（火）	絶景海岸線シリーズ（山口市）	22名
8月27日（火）	絶景海岸線シリーズ（柳井市）	28名
11月7日（木）	ABUノーマルな暮らし（阿武町）	24名

▼「YouTubeライブ配信」の開催

市町が主体となり、リアルな情報を発信することで、主に女性・若者・子育て世代等の移住潜在層にアプローチするYouTubeライブ配信を開催。

[開催回数] 年10回程度（各回30分程度）

[形式] YouTubeライブ配信（オンライン開催）

[R6実績] なし（R8新規事業）

▼「(仮称) やまぐち移住フェアin福岡」の開催

YouTubeライブ配信と連動したリアルイベントの開催

- ・出演した市町等による個別相談ブースの出展
- ・出演した本県への女性移住者を招いてのトークセッション など

▼移住関連フェア等への出展

（公財）ふるさと回帰・移住交流推進機構（JOIN-FURUSATO）等の移住関係団体が主催する移住関連フェア等に出展し、やまぐち暮らしのPRと移住相談対応を実施

[R6実績（出展フェア等）]

- ・九州・山口・沖縄合同移住フェア 暮らしゴト2024（東京）[6/2(日)]
- ・おいでや！いなか暮らしフェア2024（大阪）[7/20(土)]
- ・やまぐちと津和野のんびり移住Life2024（東京）[7/28(日)]
- ・やまぐち農林水産業新規就業ガイダンス（山口）[8/4(日)]
- ・ひろしま広域都市圏移住フェア2024（東京）[9/7(土)]
- ・ふるさと回帰フェア2024（東京）[9/21(土)-22(日)]
- ・中国四国もうひとつのふるさと探しフェア（大阪）[10/19(土)]
- ・九州・山口合同移住相談会（大阪）[11/17(日)]
- ・JOIN移住・交流& 地域おこしフェア2024（東京）[12/7(土)-8(日)]

Ⅱ 移住に向けた支援

▼お試し暮らし住宅の整備

県営住宅を活用した若者・子育て世帯向けのお試し暮らし住宅の整備

▼ＹＹ！ターン支援交通費補助

県外在住の移住希望者が県内の移住先候補地に対する理解を深め、本県への移住・定住を促進するため、山口県を訪れる際の交通費を補助

[対象経費] 公共交通機関を利用した往復交通費

福岡県及び広島県のみ移動に係る高速道路利用料

[補助額] 定額（ただし、実費と基準額を比較して低い方の額）

[基準額] 北海道30千円、首都圏20千円、近畿圏10千円、九州圏5千円 等

[R6交付件数] 258件370人

▼ＹＹ！ターンオーダーメイドツアーの実施

県内への移住を具体的に検討する移住希望者を対象に、市町の魅力発信や移住への不安解消を図り、確実な移住へとつなげるため、県・市町・関係団体が連携し、移住希望者のニーズに応じた体験ツアーを企画

Ⅲ 受入・定着支援

▼「ＹＹ！ターンコンシェルジュ」による定着支援

移住希望者が安心して移住・定住できるよう、県内に3名のコンシェルジュを配置し、それぞれの専門分野を活かしながら、寄り添った支援を実施

▼ＹＹ！ターンパスポートの発行

移住する際の経済的負担を軽減し、移住・定住の促進につなげるため、協賛企業等による割引が受けられる「ＹＹ！ターンパスポート」を発行（電子版・紙版）

[協賛内容] 引越代割引、宿泊代等割引、賃貸住宅契約時の割引、車購入時のオプション等割引、ローン金利優遇 等

[協賛企業] 50社 [R6発行件数] 149件

▼「やまぐち移住倶楽部」の運営

移住者同士で交流・情報交換等が行えるネットワークを構築し、安心して定住できる環境を整備

○「交流会」の開催

移住者同士が交流・情報交換を行える場を設置するとともに、活動内容を広く発信

IV 関係人口の創出・拡大（第2のふるさとづくりの推進）

▼「やまぐちつながる案内所」の運営

東京日本橋の「おいでませ山口館」内に設置する「山口つながる案内所」を拠点に、山口県とつながるための情報発信を行い、関係人口の登録を促進

▼観光客が地域と関わりを深める情報発信

地域に関心のある観光客や観光サイト閲覧者に対して、体験型プログラムなど、地域とのつながりに関連する情報を発信

▼都市部での出張案内デスクの設置

都市部へのアプローチ強化のため、観光PRイベント等の実施に合わせて、出張案内デスクを設置

▼地域とつながる体験型プログラムの実施

年間を通じ継続的かつ多頻度な来訪を促し、地域との関係性を深める体験型プログラムを実施

▼第2のふるさとづくり応援交通費補助金

体験型プログラム等に参加するため、公共交通機関等を利用して来県された方に対し、年3回を上限に交通費を支援